

由良川水系河川整備計画進捗状況（R元年度）

治水

- 下流部では、下東地区、三日市地区、阿良須地区の輪中堤整備が概成し、和江地区、岡田由里地区等で宅地嵩上げを進めており、宅地嵩上げは約90戸実施した。
- 中流部では、築堤整備を進めており川北地区の築堤が概成し、前田地区の築堤に着手した。また、前田～戸田地区では河道掘削および樹木伐採を実施した。
- 内水による浸水被害軽減対策として、法川排水機場及び荒河排水機場の排水能力増強工事が完成し、弘法川排水機場では新設整備を実施している。
- これらの事業を進めることで洪水による災害の防止又は軽減を図った。

事業の実施箇所

凡 例	
連続堤、輪中堤	——
堤防強化	≡≡≡
河道掘削等	⋯⋯⋯
宅地嵩上げ	○
排水機場新設・増強	□
堰改築	△

宅地嵩上げ(和江地区等)



輪中堤（下東地区等）



連続堤(川北地区等)



黒色：平成30年度末時点までに実施した地先
 赤色：令和元年度末時点までに実施した地先
 青色：実施中もしくは実施予定地先

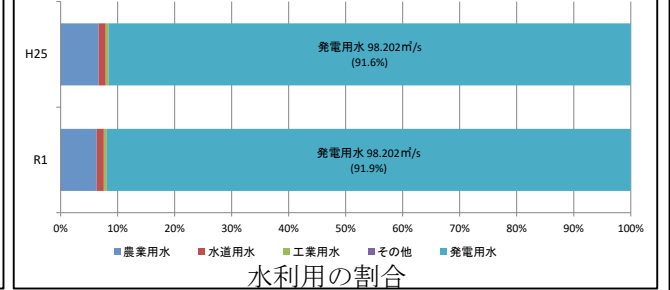
環境・利水

- 令和元年度には河川内における植生について、自然環境や景観に配慮した伐採を実施した。
- 取水量に大きな変化は無く、適正に維持されている。

自然環境や景観に配慮した樹木伐採



流水の適正な利用・管理



管理

- 定期的に河川巡視を実施したことで、河川管理施設等の変状や不法行為（堤外の法面洗掘、ゴミの投棄、違法駐車等）等を発見し、必要に応じて対策を実施した。
- 樋門、排水機場等の変状を把握、評価し、機動的かつ効率的に補修が必要な箇所について土砂撤去等の対応を行った。
- 令和元年10月（台風19号）において、操作規則に基づき樋門・排水機場を適切に操作できた。

河川巡視の状況



樋門・排水機場等の管理（台風期前点検）



地域

- 地域が主催するカヌー体験教室、堤防ウォーキング、清掃活動に参加することで、住民や関係機関等との由良川に関するネットワークの強化を図った。
- 市民と行政とが協働した河川敷の樹木伐採を実施することで、地域ぐるみの河川の維持管理の意識向上に繋がった。

地域住民との連携した魅力ある川づくり

